

令和6年度第2回社会教育委員及び公民館運営審議会委員会議

日時：令和6年7月18日（木）午前10時00分～

場所：八幡市役所 5階 会議室5-2

出席：藤原委員長（スポーツ団体）、秋山副委員長（学識経験者）、吉川委員（青少年育成団体）、辻井委員（文化団体）、前野委員（学校）、藤田委員（女性団体）、眞柄委員（人権教育団体）、米子委員（PTA）、金子委員（市民公募）、大寄委員（市民公募）、吉岡参事（生涯学習センター館長）、田制課長（文化財課長）、小坂館長（図書館）、高橋課長（こども未来課）、川中教育長、橋口部長、辻課長、梶原（事務局）

欠席：

1. 開会

2. 委嘱状交付

米子 麻佑子 委員（任期：令和6年7月1日～令和7年6月30日）

3. 委員長挨拶

4. 教育長挨拶

5. 議事

（1）報告事項

<事業報告>

○第30回山柴公民館サークルフェスティバル

日時 令和6年6月2日（日）10時00分～15時00分（開会式10時00分～）

場所 山柴公民館

○山城地方社会教育委員連絡協議会総会

日時 令和6年6月7日（金）13時30分～

場所 精華町むくのきセンター

出席 藤原委員長、秋山副委員長、眞柄委員、藤田委員、梶井委員

○京都府社会教育委員連絡協議会総会

日時 令和6年6月28日（金）13時30分～
場所 みやづ歴史の館
出席 秋山副委員長、藤田委員

<今後の予定>

○京都府公民館大会

日時 令和6年8月23日（金）
場所 向日市 永守重信市民会館

○近畿地区社会教育研究大会

日時 令和6年9月6日（金）
場所 京都テルサ
出席 藤原委員長、秋山副委員長、眞柄委員、藤田委員

○全国公民館研究集会・近畿公民館大会

日時 令和6年10月30日（水）
場所 奈良市 奈良県コンベンションセンター

【内容】

（吉岡参事）

京都府公民館大会についてですが、主催である京都府公民館連絡協議会からの正式な開催案内がまだ届いておりませんので、現時点では日程のみお知らせします。8月23日（金）時間帯は午後1時30分開会、午後4時40分閉会の予定となっております。本市に正式な開催案内が届きましたら、改めて郵送文書にてご案内致します。日程的に申込期限が短くなると想定されますがご了承ください。

全国公民館研究集会・近畿公民館大会についてですが、案内文及び開催要項を委員の皆様のお手元に配付しております

ご参加を希望されます方は、8月2日（金）までに電話、ファックス又はメールのいずれかで構いませんので、生涯学習センターまでご連絡いただきますようお願いいたします。

6. その他

①第八回徒然草エッセイ大賞について

【内容】

（事務局）

平成29年の市制施行40周年を機に創設した「徒然草エッセイ大賞」は第八回を迎えま

す。本年も、全国から優れたエッセイ作品を6月3日より募集しています。

本市では、“文化芸術都市・八幡市”の推進及び発信をするとともに、市民に対し郷土に対する誇りや愛着を持つ機会の提供を目的に、本事業を実施しています。

募集テーマは「はじまり」です。

応募は郵送・メール・HPのいずれかで、締切は9月20日（金）必着としています。

本事業は、本市のまちづくり施策でもあり、市民参加は重要な課題となっているため、第二回から「市民選考員」として社会教育委員の皆さまにご協力をお願いしています。内容は、第一次選考への参画、事業の広報等になります。第一次選考では、実際に作品を拝読いただき、5段階で審査していただきます。時期は10月下旬から11月末頃を予定しており、その際、選考にかかる説明資料を準備させていただきますので、ご協力をお願いします。

なお、委員の皆さまには、各団体の会議等で本事業を周知していただけるようチラシを準備しておりますので、よろしくお願い申し上げます。

②第三回松花堂昭乗イラストコンテストについて

【内容】

（事務局）

令和4年の市制施行45周年を記念に創設した「松花堂昭乗イラストコンテスト」は第三回を迎えます。

本市では、八幡市の芸術・文化の発信、シビックプライドの醸成、子ども達の創造性の育成のため、小・中・高校生を対象に、全国からイラストを募集し、コンテストやイラスト展等を開催しています。

本事業を通じて、八幡市の認知度の向上とイメージアップを図り、文化芸術に触れる機会が多い市として、市を訪れる交流人口の増加を目指すこととしています。

募集テーマは「幸せ」です。

応募は郵送またはウェブサイトのいずれかで、締切は11月29日までとしております。

選考委員は、京都精華大学マンガ学部教授の吉村和真氏、同じく准教授の小川剛氏、八幡市出身のイラストレーターの堀口悠紀子氏、松花堂庭園・美術館館長の平井俊行氏の4名です。

なお、委員の皆さまには、エッセイ大賞と同じく各団体の会議等で本事業を周知していただけるようチラシを準備しています。重ねて恐縮ではありますが、よろしくお願い申し上げます。

③協議会、研修会等について

【内容】

(秋山副委員長)

京都府や近畿での研修の機会は、他市町等さまざまなところの知識や教養を仕入れることができる良い場ですし、事務局に公用車を手配いただけることもありますので、積極的にご参加いただけたらと思います。

(藤田委員)

宮津での京都府社会教育委員連絡協議会総会では、「しあわせが循環するウェルビーイングな地域を育てる」の講演がありました。内容として、長野県飯田市りんご並木まちづくりネットワークの話がありまして、代表という役をつくらない、そのための調整役やコーディネーターは置きますけれども、皆さんが自由に議論して内容を深めていくという話が面白く思いました。今は人口減少や高齢化が進んでいますので、年代や立場を超えたまちづくりについての話が、大変印象に残りました。

(藤原委員長)

山城地方社会教育委員連絡協議会総会の際の研修では、兵庫県の西宮市から講師を招いて防災について学校と地域の連携・協力についての話がありました。グループワークで皆さんの発言を聞かせてもらうことで、自分達のまち以外のことを知ることが参考になるものだと改めて思いました。私もできる限り研修会などには参加するようにしていますが、今後ともそういった機会に皆さんのほうもご参加をお願いしたいと思います。

7. 副委員長の挨拶

～閉会～

※会議終了後にスキルアップ学習会を実施

○京都府社会教育委員連絡協議会顧問・やましろ未来っ子はぐくみネットワーク推進協議会会長・宇治市生涯学習審議会委員・元京都文教短期大学教授

森川 知史 (もりかわ としふみ) 氏

講演内容：「社会教育の現状と課題」